銀翼

第３５１号
令和５年　４月２７日
児童数　　６５５名
編集発行　新潟市立下山小学校

みんなが楽しい学校

校長　坂内　徹

今年は、例年より早く桜が開花し、草木の緑も芽吹き、チューリップの花もかわいらしく咲いています。子どもたちの進級と入学をお祝いしています。

１学期の始業式で次のような話をしました。

今、皆さんの心にある「今年はこれを頑張ろう」「こんな自分になろう」という気持ちを忘れずにしっかりと自分の目標を決めてください。勉強、スポーツ、友達とのこと、生活のことなどいろいろなところで自分なりの目標をもってください。

この前 WBC の野球の世界大会がありましたね。みなさん、日本のチームが優勝しましたよね。見ました？興奮しました？その中でも、ピッチャーとしてバッターとして二刀流の働きで大活躍した大谷翔平選手。アメリカのメジャーリーグでも大活躍。昨日の試合で今季初勝利投手になりましたね。

その大谷選手を日本のプロ野球チームで育てたのが、栗山英樹監督です。

大谷選手が高校生からプロ野球に入った時。それは２０１３年。今から１０年前のことです。当時は、誰もがここまでの大谷選手の活躍を想像できません。ピッチャーとバッターの両方をプロ野球で実現できると、本気で考えている人はほとんどいませんでした。

でも、栗山監督は、アメリカのメジャーリーグで活躍できるようにしっかりと育てていきました。そしてこの栗山監督は、今回の WBC の世界野球大会でも大谷選手たちを率いて日本チームの監督を務め見事優勝に導きました。その栗山監督がこんなことを言ってましたよ。

「できるかできないかは関係ない。やると決めてやり続ければ、必ず最後に大きな答えが出る。」

「挑戦し続けなさい。自分を信じ続けなさい。」

「もうだめだ。やめよう。」と言いたくなるときもあるかもしれません。続けることってすごいことなんです。つらくなったときは、今ここにいる友達や先生方、そしておうちの方に相談をしてください。自分だけではできないことも、みんなの応援や協力があるときっと乗り越えることができます。

そのことを繰り返しながら、「頑張った」「できた」という自信をどんどんつけてほしいなと思います。目標をもって続ける。これを皆さんには頑張って欲しいと思っています。

ここにいる先生方、学校でのお仕事を一生懸命にしてくださる方も、皆さん一人一人が今よりも大きく成長し、笑顔あふれる「みんなが楽しい学校」になるような一年にしたいなと願っています。応援していますよ。今年度もみんなで頑張っていきましょう。

私たち学校職員は子どもたちの目標の実現、健やかな成長に向けて子ども一人一人の頑張りを認め支える環境を作ります。そして、保護者、地域の皆様からは学校と連携し、一緒になって子どもたちの成長を支えて欲しいと考えています。

子どもたちを学校に迎え、令和５年度のスタートを切ることができました。

学校目標　**「伸びる子　かしこく　やさしく　たくましく」**

重点目標　**「みんなが楽しい学校」**

の実現に向けて職員が一体となって取り組んでいきます。今年度も本校の教育活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

令和５年度入学式　４月１０日（月）

令和５年度下山小学校に、９３名の新１年生を迎えました。ご入学おめでとうございます。在校生を含め、６５５名の児童とともに、楽しい学校生活を過ごしていけるよう、職員・子どもたち一丸となって、取り組んでいきます。

入学式（開式）

校長祝辞

６年生からの歓迎の言葉

「ようこそ１年生週間」の様子から

初めての給食当番

３年生からメダルのプレゼント

５年生と校内ウォークラリー